

# 教官紹介

## 上原 厚美

(研修統括・実技担当)



皆さんは運転中に安全確認をしますが、「安全」というものが見えたことはありますか…？安全とは決して目に見えるものではなく、対極にある「危険」からより離れたところにある、言わば概念のようなものです。

安全の明確な説明は難しいですが、運転中の危険は明確に存在し、目で見たり体感することができます。研修では「危険を安全に体験する」をキャッチフレーズに、運転中の危険と真正面から向き合っていただくことにより、求めるべき「安全」が皆様の心の目で見えるよう努めています。

### 【主な担当課程】

- ・教習指導員課程
- ・技能検定員課程
- ・講習指導員課程

## 松尾 克嘉

(代表教官・実技担当)



「安全運転をしましょう。」当たり前を使う言葉、皆さんが考える安全運転とはどんな運転でしょうか。

何かをする運転ですか。何かをしない運転ですか。その境界はどこでしょうか。

研修では、運転における危険を安全に体験しながら、車の限界や、それを操る人間の限界・心理を皆さんと一緒に考え、「安全運転をする。」には何が必要で、何が不要なのかを皆さん自らが答えを探し出せるようサポートし、今後の運転に取り入れてもらえるような研修を心がけています。

### 【主な担当課程】

- ・一般緊急自動車運転技能者課程
- ・消防・救急緊急自動車運転技能者課程
- ・特定業務運転者課程
- ・青少年運転指導者課程
- ・青少年運転者課程

## 高橋 正憲

(代表教官・実技担当)



日常生活で、家族に対してや職場の仲間に向けて使われる言葉に「気をつけて!!」があります。しかし、残念ながらその一言だけで、事故を防ぐことはできません。

そしてそれは、運転者教育を担当する指導員にも言えることであり、「気をつけて」ではなく、できる限り具体的、かつ、端的な説明をすることが求められます。

今後の運転に好ましい影響を与えるための効果的な教育手法や、運転者教育の考え方、指導員としてのスタンスを研修生の皆様に伝える方法について、常に考えて研修にあたっています。

### 【主な担当課程】

- ・教習指導員課程
- ・技能検定員課程
- ・講習指導員課程

## 谷代 正美

(実技担当)



「一所懸命に研修に向き合う」

教官としての責任、義務を忘れずに、とにかく全力で取り組んでいくことを心掛けています。特に研修生の皆さんには、研修を通して悪質な違反をしない、悲惨な交通事故を起こさない、遭わない運転ができるように、また、そのような運転ができる運転者を育成していただくために、必要な運転者の意識を伝えていきたいと思っています。

### 【主な担当課程】

- ・教習指導員課程
- ・技能検定員課程
- ・講習指導員課程

## 近藤 敏幸

(実技担当)



皆さん、こんにちは。実技教官の近藤です。

皆さんはこんな言葉をご存じですか？

「なくて七癖・あって四十八癖」

人には良い癖と悪い癖があり、車の運転にも同じ事が言えます。

安全運転にとっての「良い癖」と「危険な癖」。

安全運転中央研修所では、安全に危険体験をして、ご自身の運転の癖を理解してもらい、今後の安全運転に繋げていただきたいと思います。

皆さん、是非、安全運転中央研修所で、私達と一緒に体験してみませんか？

心よりお待ちしております。

### 【主な担当課程】

- ・貨物自動車運転者課程
- ・特定業務運転者課程

## 海野 孝司

(実技担当)



皆さんは、バスを運転するうえで「急のつく運転」操作はしてはいけないと常々言われていると思います。自分でもそんな運転にならないように心掛けているでしょう。

では、その急のつく運転操作をした場合はどうなるのか？ある程度は想像つくと思いますが、実際のところはなかなかわからないと思います。研修では、普段やってはいけない運転操作をあえて操作し、様々なコースでバスの特性、車両や人の限界を体験して頂き、その体験をもとに今後の運転に役立てて頂きたいと思えます。

「来てよかった」と思って頂けるような、わかりやすい研修を心がけております。

### 【主な担当課程】

- ・旅客自動車運転者課程
- ・特定業務運転者課程